

「生活意識に関するアンケート調査」(第 24 回)の結果 平成 17 年 12 月調査

< はじめに >

日本銀行では、政策・業務運営の参考とするため、本支店や事務所を通じた広報活動のなかで、国民各層の意見や要望を幅広く聴取するよう努めており、その一環として、平成 5 年以降、全国の満 20 歳以上の個人 4,000 人を対象に「生活意識に関するアンケート調査」を実施しています。この調査は、日本銀行が別途行っている「企業短期経済観測調査（短観）」のような統計指標としての調査とは異なり、生活者の意識や行動を大まかに聴取する一種の世論調査です。

< 目 次 >

1 . 要 旨	
1-1. 景況感等	2 頁
1-2. 暮らし向き、消費意識	4 "
1-3. 物価に対する実感	7 "
1-4. 今後の地価動向	11 "
1-5. 日本経済の成長力	12 "
1-6. 日本銀行に関する認知度、信頼度等	13 "
2 . 集計対象標本の属性分布	19 "
3 . アンケート調査結果の詳細	20 "

【調査概要】

- ・ 調査実施期間 : 平成 17 年 11 月 30 日(水) ~ 12 月 19 日(月)
- ・ 調 査 対 象 : 全国の満 20 歳以上の個人
- ・ 標 本 数 : 4,000 人 (有効回答者数 2,031 人 < 有効回答率 50.8% >)
- ・ 抽 出 方 法 : 層化二段無作為抽出法
- ・ 調 査 方 法 : 質問票によるアンケート調査 (訪問留置法)

1. 要 旨

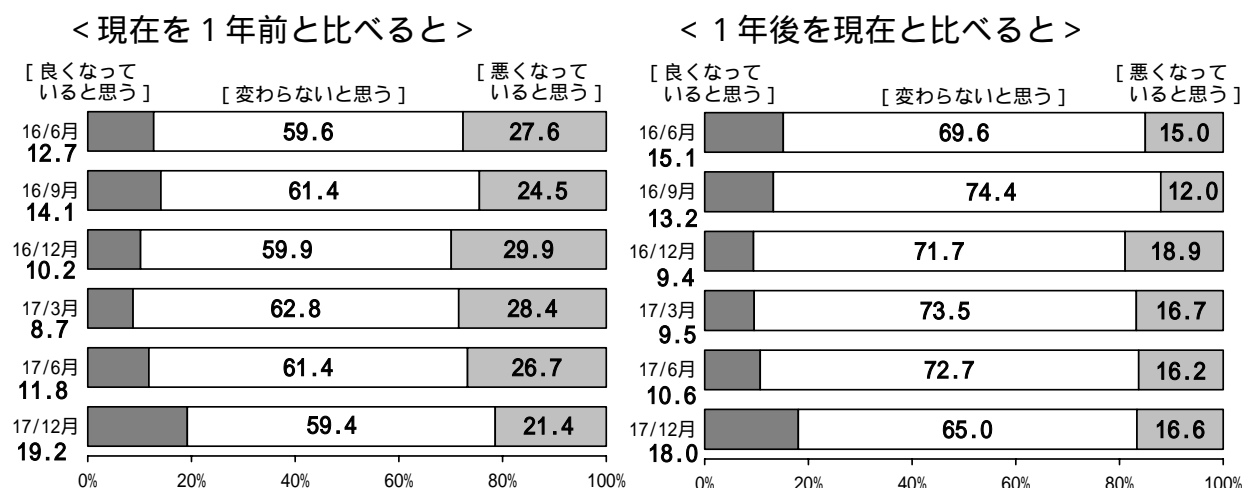
1-1. 景況感等

1-1-1. 景況感

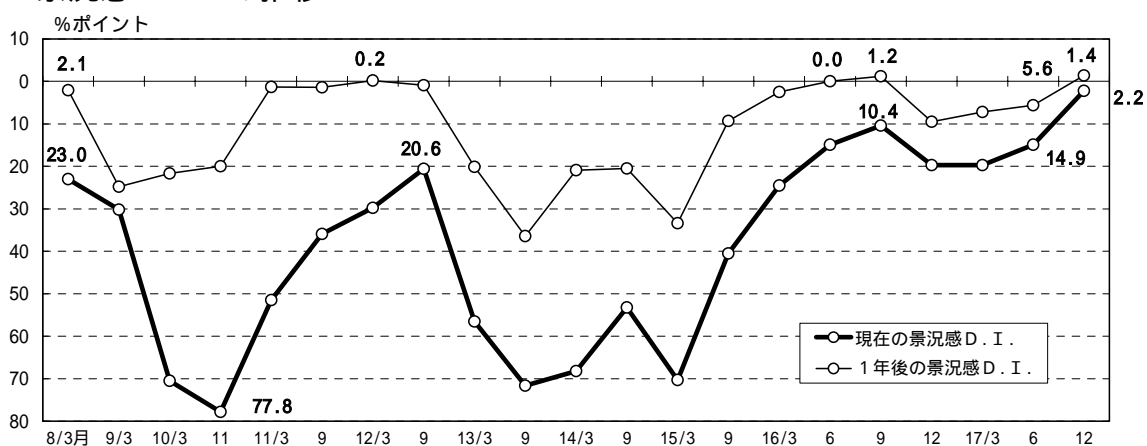
現在の景況感（１年前対比）については、「良くなっていると思う」との回答が増加した一方で、「悪くなっていると思う」との回答が減少したことから、景況感D.I.（「良くなっていると思う」－「悪くなっていると思う」）は、前回調査に続き改善した（D.I.の水準は本調査開始以来のピーク）。

また、１年後の景況感に関するD.I.も、引き続き改善し、１６年９月調査以来１年３か月振りに「良くなっていると思う」超となった。

（図表１）景況感〔問１、４〕



< 景況感D.I.の推移 >



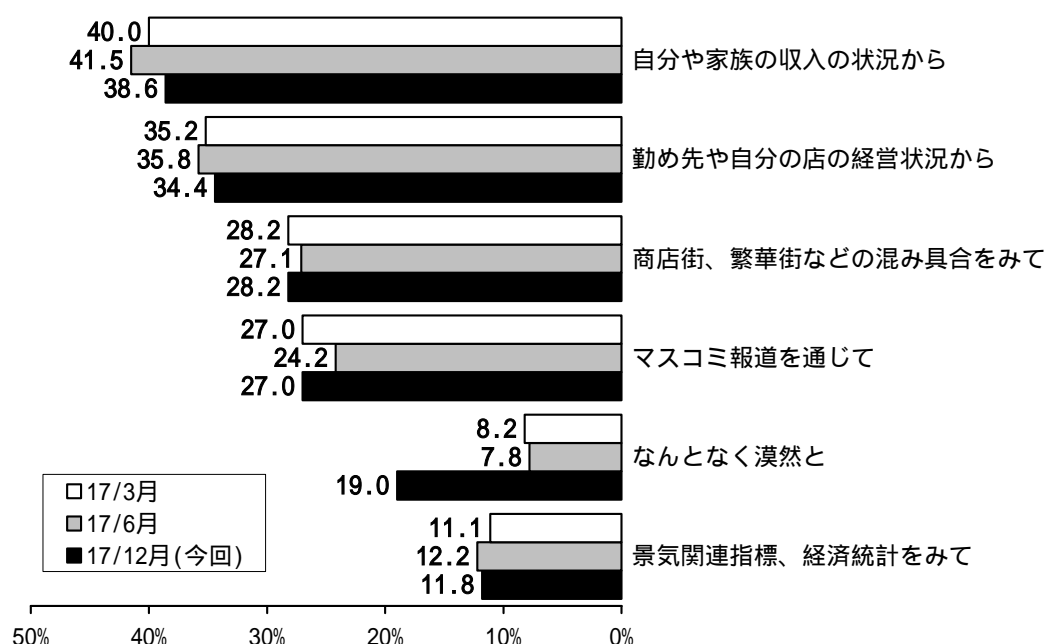
	8/3月	9/3	10/3	11	11/3	9	12/3	9	13/3	9	14/3	9	15/3	9	16/3	6	9	12	17/3	6	12
現在の景況感D.I.	23.0	30.2	70.5	77.8	51.5	35.9	29.8	20.6	56.5	71.6	68.2	53.2	70.3	40.5	24.5	14.9	10.4	19.7	19.7	14.9	2.2
前回比		7.2	40.3	7.3	+26.3	+15.6	+6.1	+9.2	35.9	15.1	+3.4	+15.0	17.1	+29.8	+16.0	+9.6	+4.5	9.3	0.0	+4.8	+12.7
１年後の景況感D.I.	2.1	24.8	21.7	20.0	1.3	1.4	0.2	0.9	20.1	36.4	20.9	20.5	33.4	9.3	2.5	0.0	1.2	9.5	7.2	5.6	1.4
前回比		22.7	+3.1	+1.7	+18.7	0.1	+1.6	1.1	19.2	16.3	+15.5	+0.4	12.9	+24.1	+6.8	+2.5	+1.2	10.7	+2.3	+1.6	+7.0

1-1-2. 景気判断の根拠等

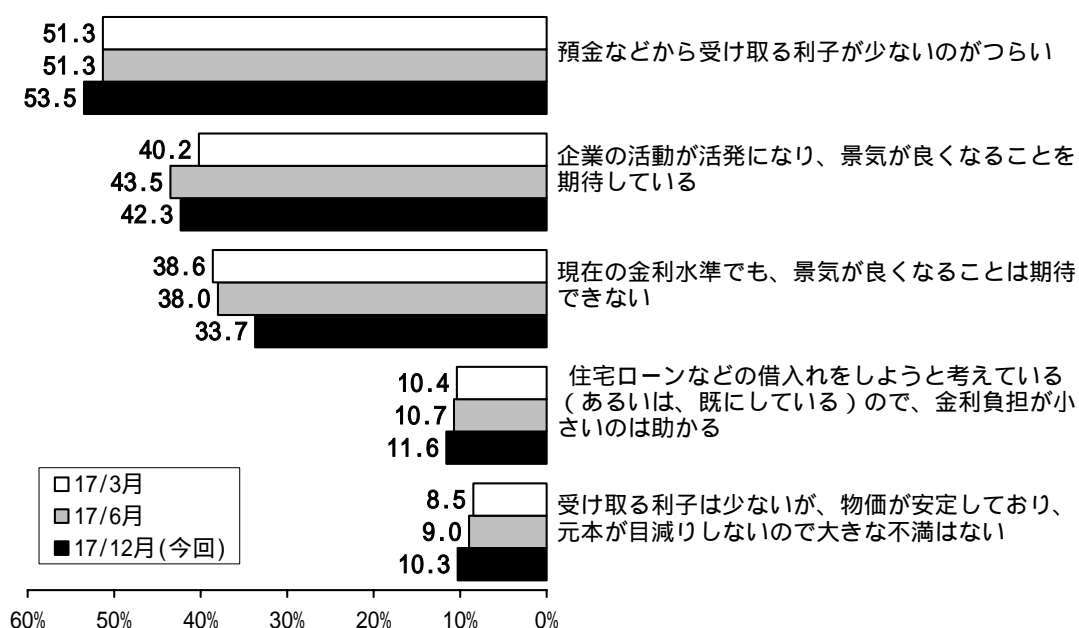
景気判断の根拠については、最近の傾向に変化は窺われず、「自分や家族の収入の状況から」、「勤め先や自分の店の経営状況から」との回答が多く、次いで「商店街、繁華街などの混み具合を見て」、「マスコミを通じて」との回答が続いている。また、「なんとなく漠然と」という回答が大幅に増加した。

金利水準についての見方は、「利子が少ないのがつらい」との回答が5割超で最も多く、次いで「景気が良くなることを期待している」、「（同）期待できない」との回答順となった。

（図表2）景気判断の根拠（2つまでの複数回答）〔問2〕



（図表3）金利水準についての見方（2つまでの複数回答）〔問5〕

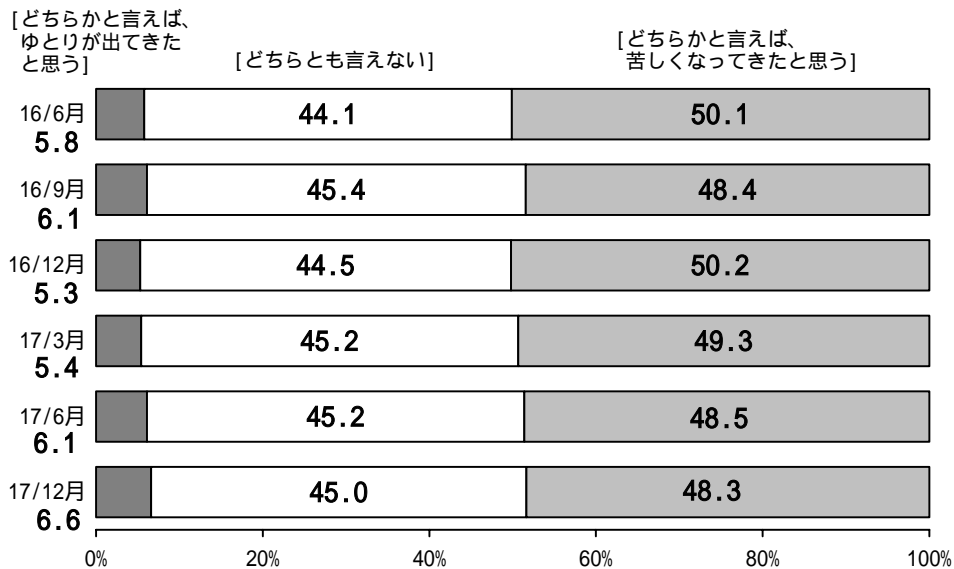


1-2. 暮らし向き、消費意識

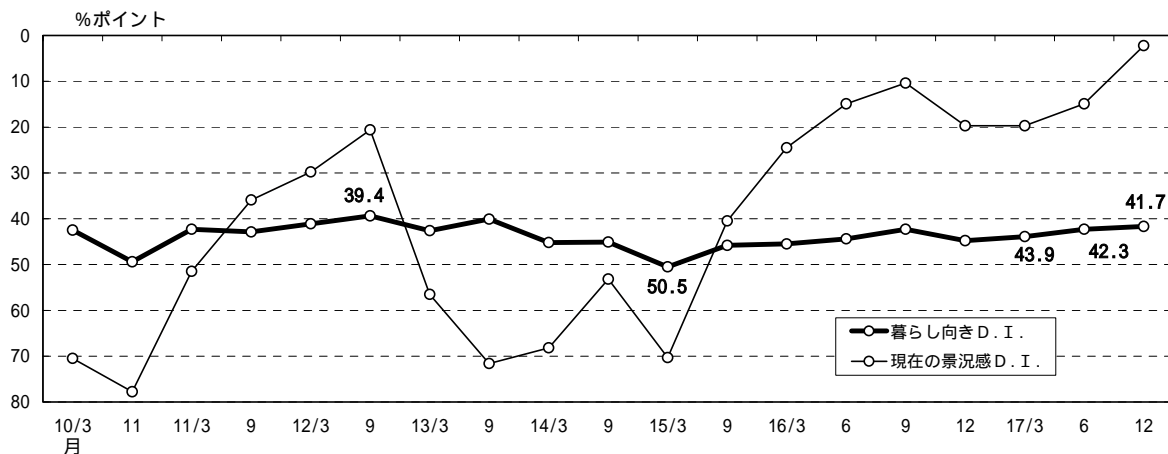
1-2-1. 現在の暮らし向き

現在の暮らし向き（１年前対比）については、暮らし向きD.I.（「ゆとりが出てきた」 - 「苦しくなってきた」）は、前回調査対比でほぼ横這いになった。

（図表４）現在の暮らし向き〔問 20〕



< 暮らし向きD.I.の推移 >



	10/3	11	11/3	9	12/3	9	13/3	9	14/3	9	15/3	9	16/3	6	9	12	17/3	6	12
暮らし向きD.I.	42.5	49.4	42.3	42.9	41.1	39.4	42.6	40.1	45.2	45.1	50.5	45.8	45.5	44.4	42.3	44.8	43.9	42.3	41.7
前回比		6.9	+7.1	0.6	+1.8	+1.7	3.2	+2.5	5.1	+0.1	5.4	+4.7	+0.3	+1.1	+2.1	2.5	+0.9	+1.6	+0.6
現在の景況感D.I.	70.5	77.8	51.5	35.9	29.8	20.6	56.5	71.6	68.2	53.2	70.3	40.5	24.5	14.9	10.4	19.7	19.7	14.9	2.2
前回比	40.3	7.3	+26.3	+15.6	+6.1	+9.2	35.9	15.1	+3.4	+15.0	17.1	+29.8	+16.0	+9.6	+4.5	9.3	0.0	+4.8	+12.7

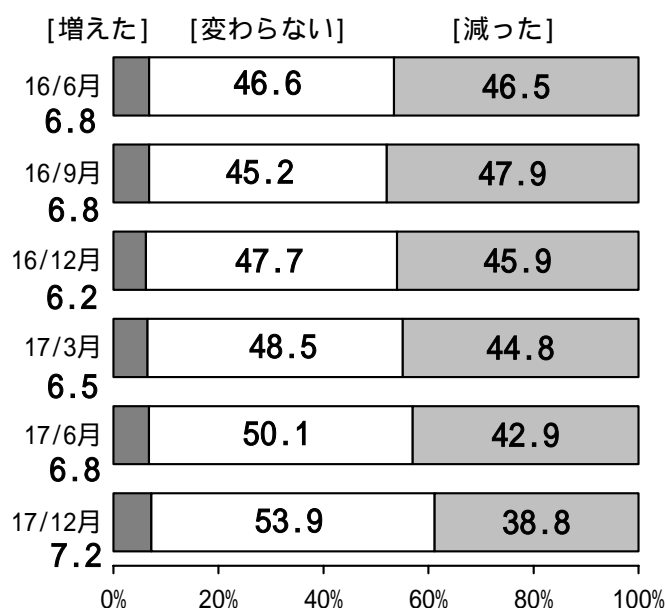
1-2-2. 収入・支出

収入の増減については、実績(1年前対比)では、幾分改善がみられた(「減った」との回答が減少し「変わらない」が増えた)一方、先行き(1年後)は、前回調査並み。

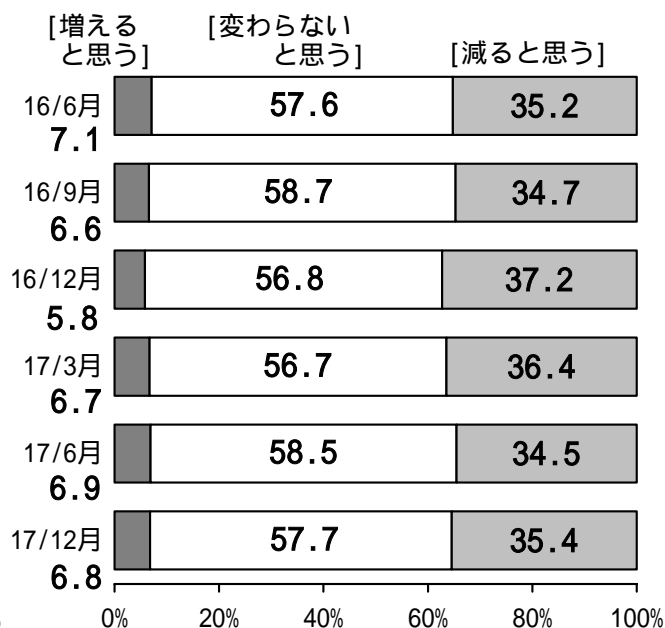
他方、支出の増減については、実績(1年前対比)、先行き(1年後)とも概ね前回調査並みとなった。

(図表5) 収入〔問6、7〕

< 現在を1年前と比べると >

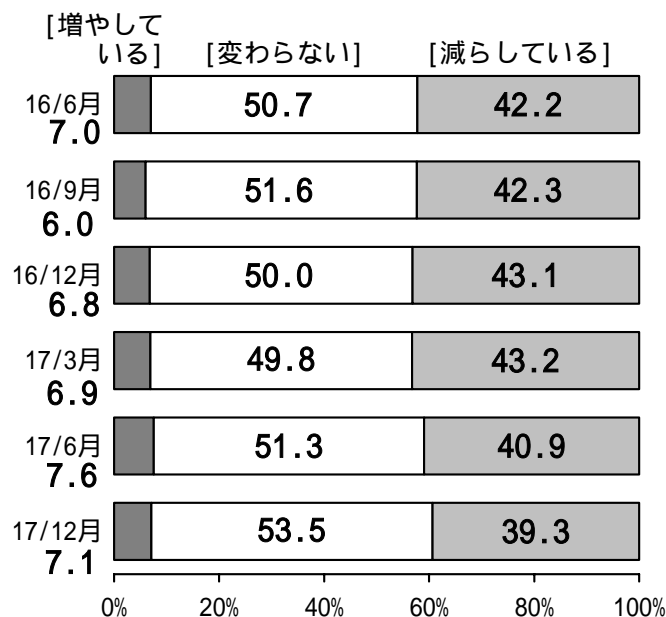


< 1年後を現在と比べると >

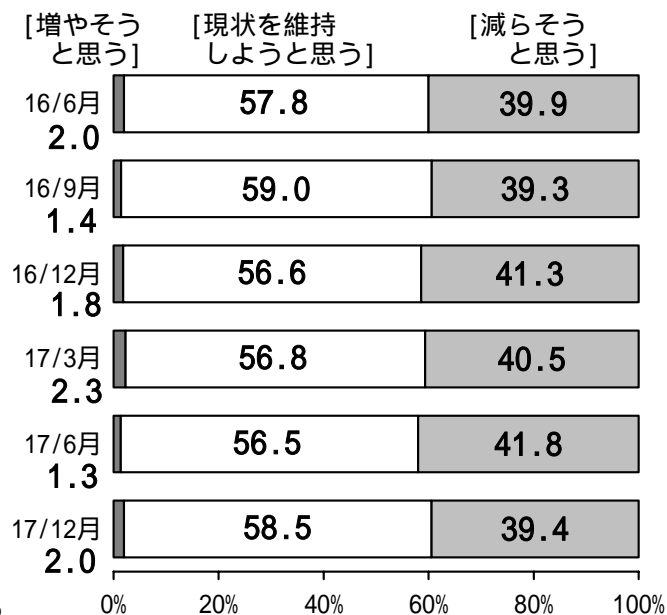


(図表6) 支出〔問8、10〕

< 現在を1年前と比べると >



< 1年後を現在と比べると >



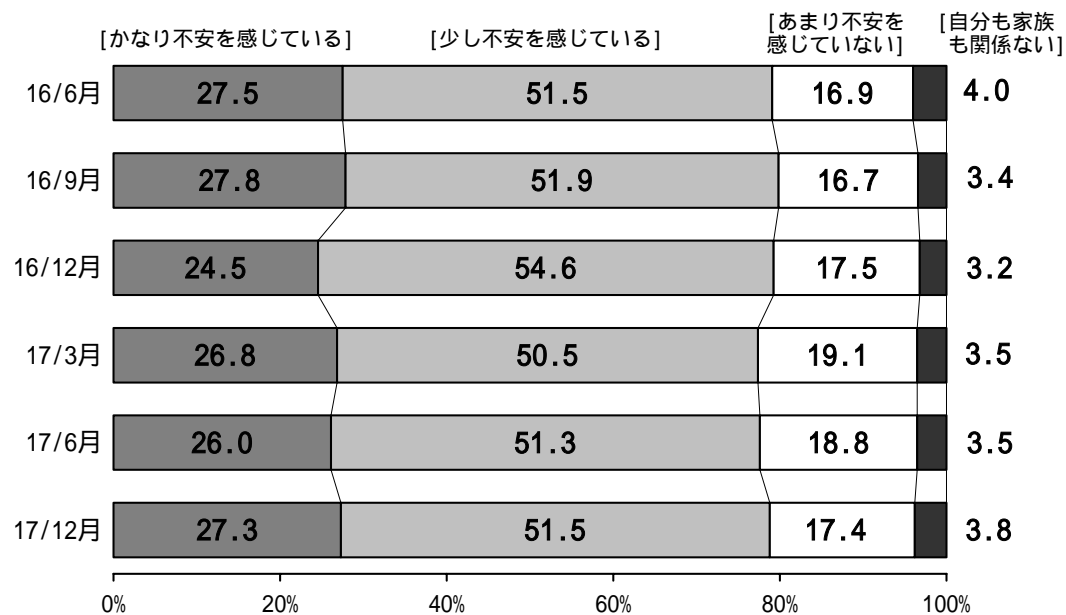
1-2-3. 雇用環境

勤労者^(注1)の勤め先の雇用・処遇に関する意識については、何らかの「不安を感じている」^(注2)との回答が引き続き8割弱を占めている。

(注1) 勤労者：会社員・公務員・その他雇用者およびパート・アルバイト。

(注2) 『不安を感じている』は、「かなり不安を感じている」と「少し不安を感じている」の合計。

(図表7) 勤め先での雇用・処遇についての不安(勤労者)〔問23<うち勤労者>〕



1-3. 物価に対する実感

1-3-1. 現在の物価

現在の物価^(注1)に対する実感(1年前対比)は、「上がっている」^(注2)との回答が幾分増加した。

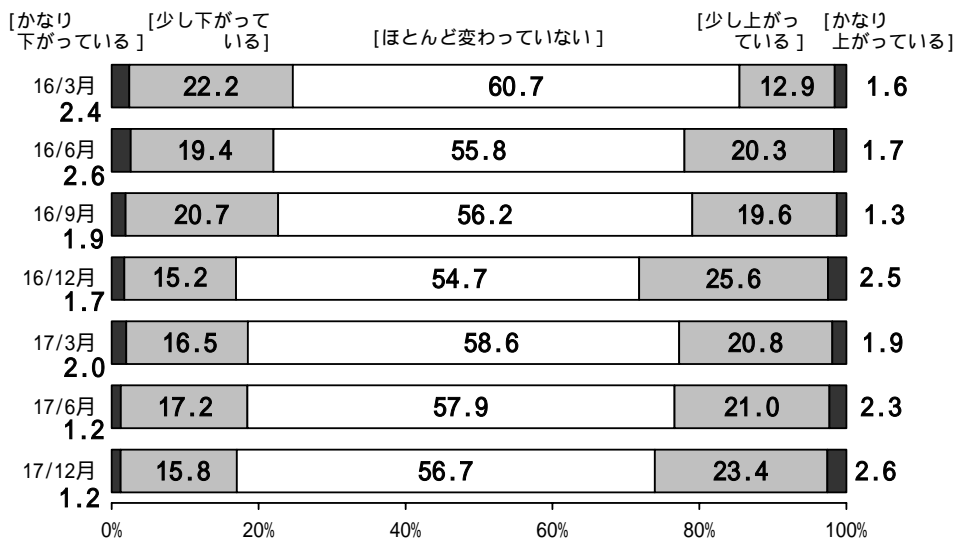
また、この1年間、物価はどの程度変化したかについて、具体的な数値による回答を求めたところ、前回と変わらず、平均値は+0.8%、中央値は0.0%となった。

(注1)「あなたが購入する物やサービスの価格全体」と定義。

(注2)『上がっている』は「かなり上がっている」と「少し上がっている」の合計。

(図表8) 現在の物価に対する実感〔問13、14〕

< 現在を1年前と比べると >



< 1年前と比べると物価は何%程度変化したと思うか >

	平均値 ^(注1)	中央値 ^(注2)
16/ 3月	0.3 %	0.0 %
6月	+ 0.2 %	0.0 %
9月	+ 0.2 %	0.0 %
12月	+ 1.3 %	0.0 %
17/ 3月	+ 0.7 %	0.0 %
6月	+ 0.8 %	0.0 %
12月	+ 0.8 %	0.0 %

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。

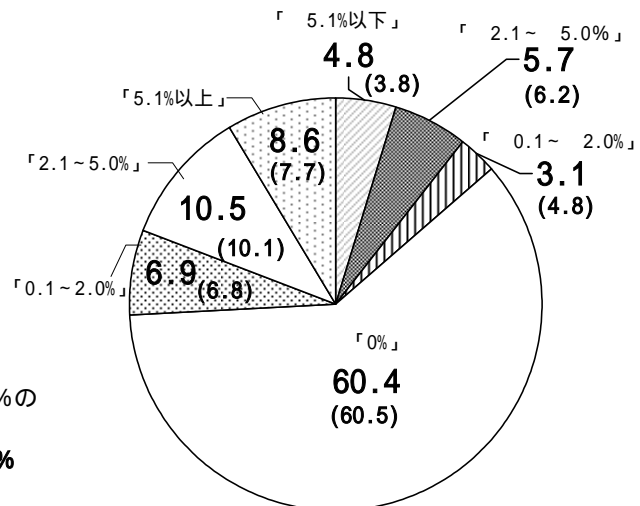
なお、全サンプルの単純平均値は、+0.8%

(前回調査<17/6月実施>:+0.8%)。

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

< 今回調査の回答の分布 >

()内は前回調査(17/6月実施)の結果



1-3-2. 1年後の物価

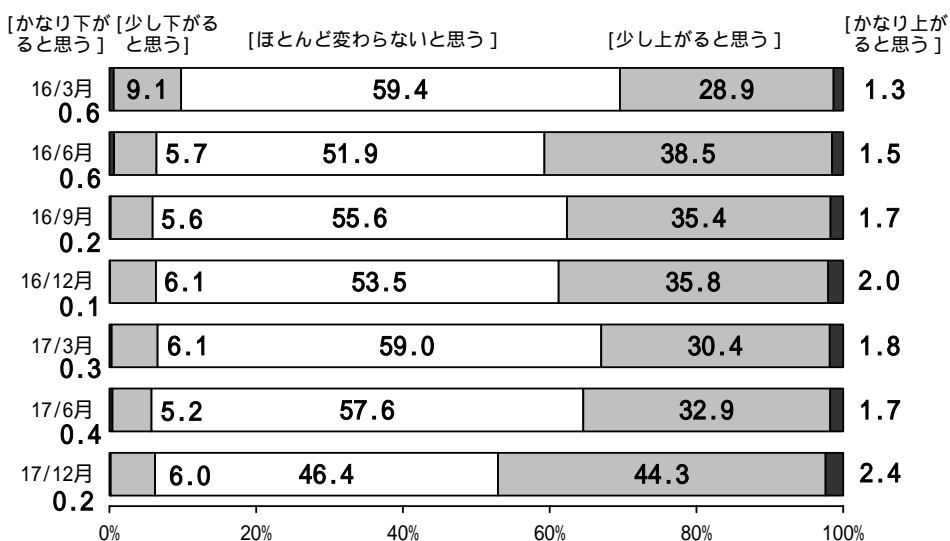
1年後の物価については、「物価は上がると思う」^(注)との回答が増加しほぼ半数に達した。

また、1年後の物価が、どの程度変化するかについて、具体的な数値による回答を求めたところ、平均値は前回(+ 1.6 %)から上昇し + 2.2 %となった。また、中央値は 0.0 %となった。

(注)『物価は上がると思う』は、「かなり上がると思う」と「少し上がると思う」の合計。

(図表9) 1年後の物価に対する見方〔問15、16〕

< 1年後を現在と比べると >



< 1年後の物価は何%程度変化すると思うか >

	平均値 (注1)	中央値 (注2)
16/ 3月	+ 1.2 %	0.0 %
6月	+ 1.6 %	0.0 %
9月	+ 1.4 %	0.0 %
12月	+ 1.8 %	0.0 %
17/ 3月	+ 1.3 %	0.0 %
6月	+ 1.6 %	0.0 %
12月	+ 2.2 %	0.0 %

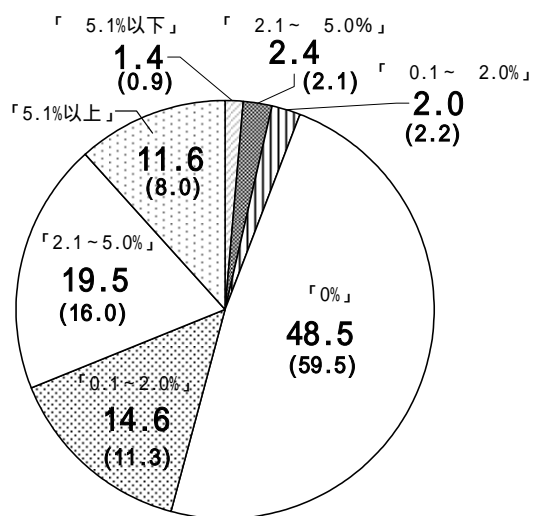
(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。

なお、全サンプルの単純平均値は、+2.3%
(前回調査<17/6月実施>: +1.6%)。

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

< 今回調査の回答の分布 >

()内は前回調査(17/6月実施)の結果



1-3-3. 5年後の物価

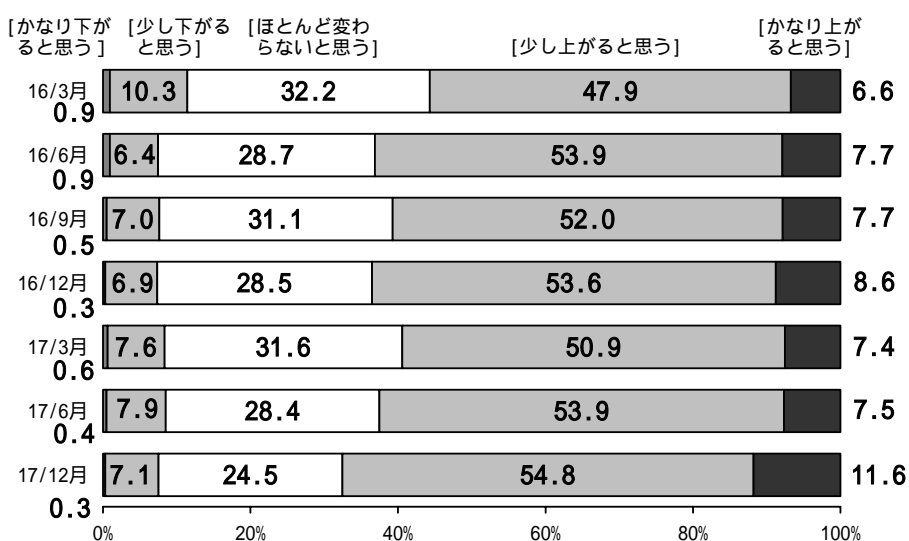
5年後の物価については、「物価は上がると思う」^(注)との回答が増加し6割台半ばとなった。

また、今後5年間、物価は、毎年平均してどの程度変化するかについて、具体的な数値による回答を求めたところ、平均値は前回(+1.9%)から上昇し+2.4%となった。また、中央値は+1.0%となった。

(注)『物価は上がると思う』は、「かなり上がると思う」と「少し上がると思う」の合計。

(図表10) 先行き5年間の物価に対する見方〔問17、18〕

< 5年後の見通し >



< 今後5年間、物価は毎年平均何%程度変化すると思うか >

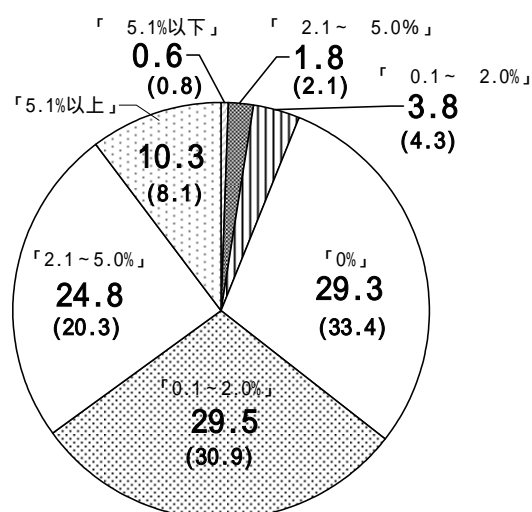
	平均値 ^(注1)	中央値 ^(注2)
16/ 3月	+ 1.7 %	+ 0.2 %
6月	+ 1.9 %	+ 1.0 %
9月	+ 1.6 %	+ 0.5 %
12月	+ 2.1 %	+ 1.0 %
17/ 3月	+ 1.8 %	+ 0.5 %
6月	+ 1.9 %	+ 1.0 %
12月	+ 2.4 %	+ 1.0 %

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。
 なお、全サンプルの単純平均値は、+2.5%
 (前回調査<17/6月実施> : +1.9%)。

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

< 今回調査の回答の分布 >

()内は前回調査(17/6月実施)の結果



1-3-4. 物価下落・上昇についての感想

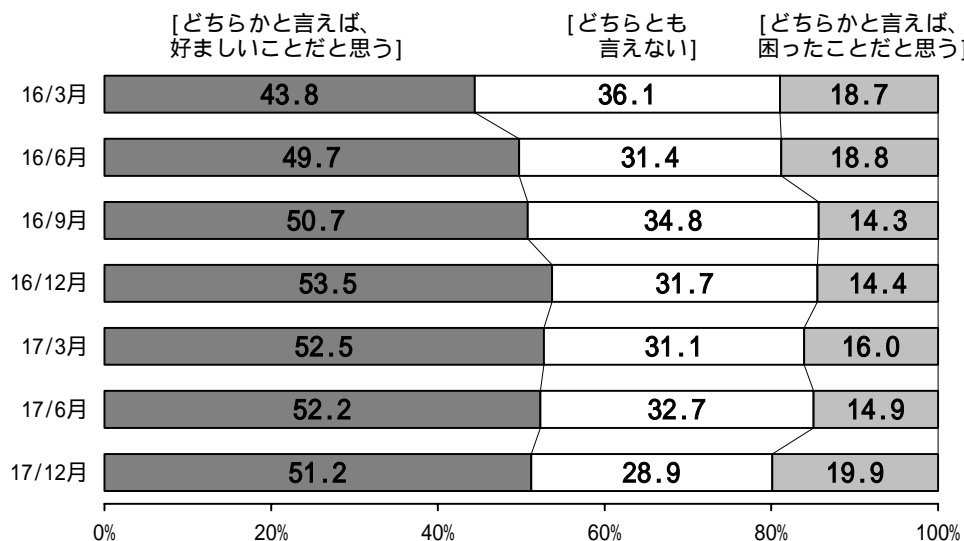
1年前と比べて「物価は下がっている」^(注1)と答えた人(17.0%)に、その感想を尋ねたところ、「どちらかと言えば、好ましいことだと思う」との回答が概ね前回調査並みの半数強となった一方、「どちらかと言えば、困ったことだと思う」との回答は幾分増加した。

一方、1年前と比べて「物価は上がっている」^(注2)と答えた人(26.0%)に、その感想を聞くと、「どちらかと言えば、困ったことだと思う」との回答が従来同様8割程度を占めている。

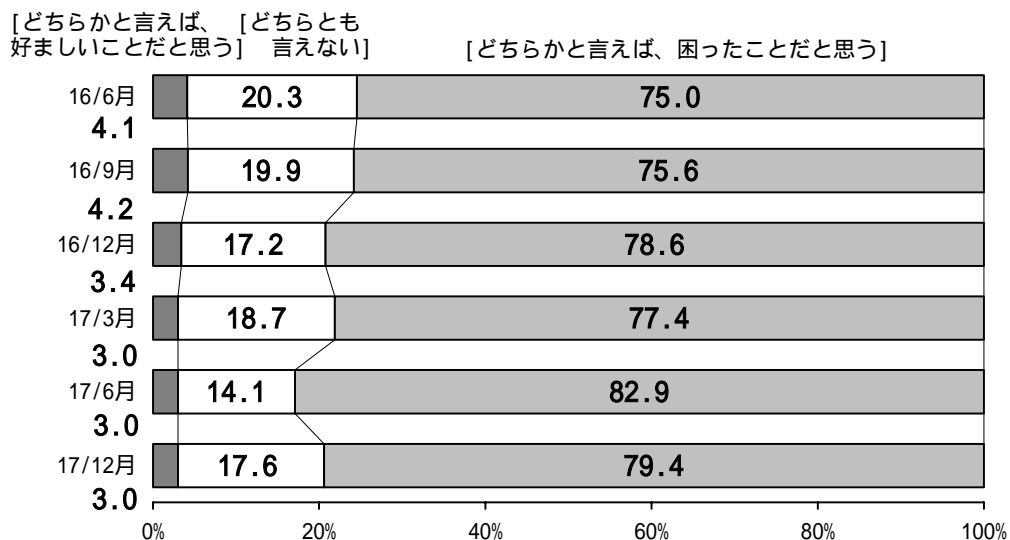
(注1)『物価は下がっている』は、「かなり下がっている」と「少し下がっている」の合計。

(注2)『物価は上がっている』は、「かなり上がっている」と「少し上がっている」の合計。

(図表11) 物価下落についての感想〔問13-a〕



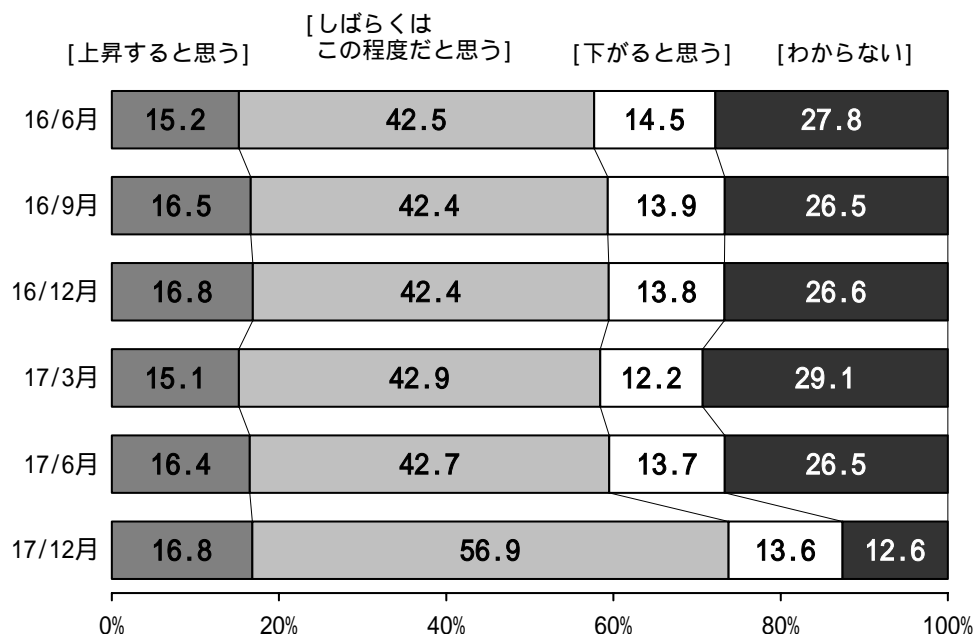
(図表12) 物価上昇についての感想〔問13-b〕 (注)16/6月より調査開始



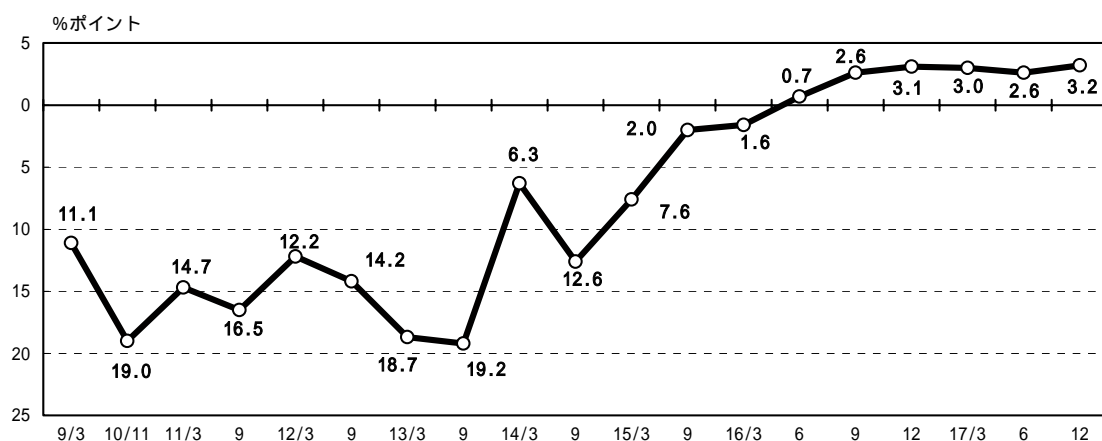
1-4. 今後の地価動向

今後の地価動向については、「上昇」、「下落」はほぼ前回調査並みとなったが、「わからない」との回答がほぼ半減する一方、「しばらくはこの程度だと思ふ」との回答が大幅に増加した。この結果、地価見通しD.I.（「上昇すると思う」 - 「下がると思う」）は、前回調査比ほぼ横這いとなっている。

（図表 1 3）今後の地価動向に対する見方〔問 19〕



< 地価見通しD.I.の推移 >

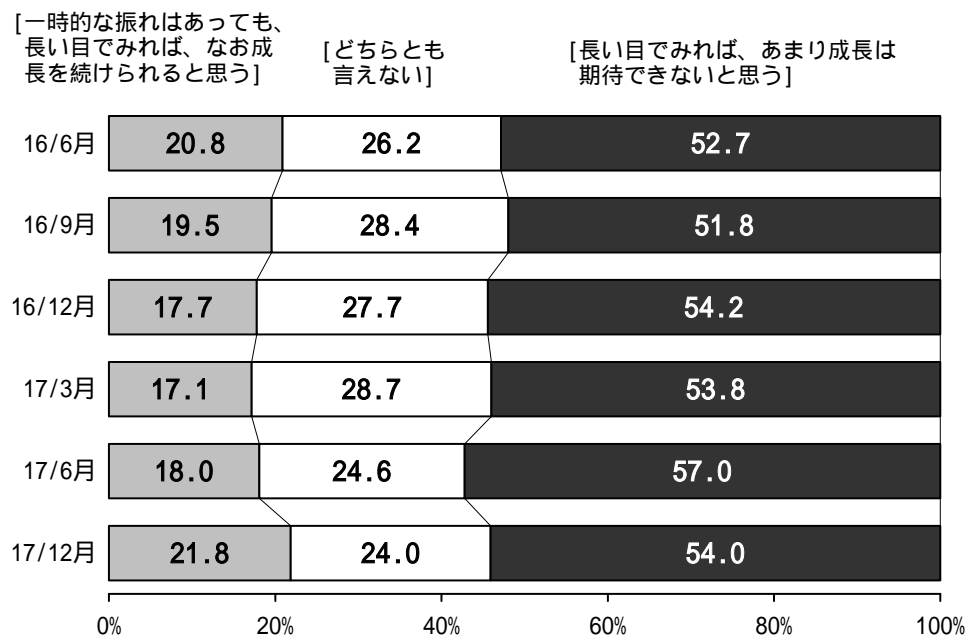


（注）10/3月（第6回調査）では当該設問は実施せず。

1-5. 日本経済の成長力

日本経済の成長力については、「なお成長を続けられると思う」が増加した一方、「長い目でみれば、あまり成長は期待できないと思う」との回答が減少した。

（図表 1 4）日本経済の成長力に対する見方〔問 21〕



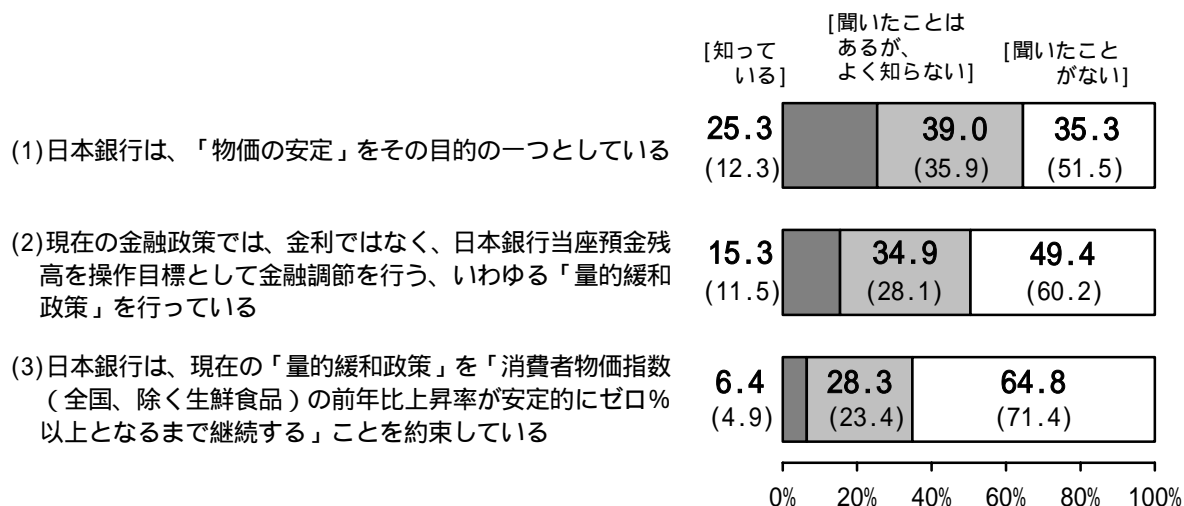
1-6. 日本銀行に関する認知度、信頼度等

1-6-1. 日本銀行の目的

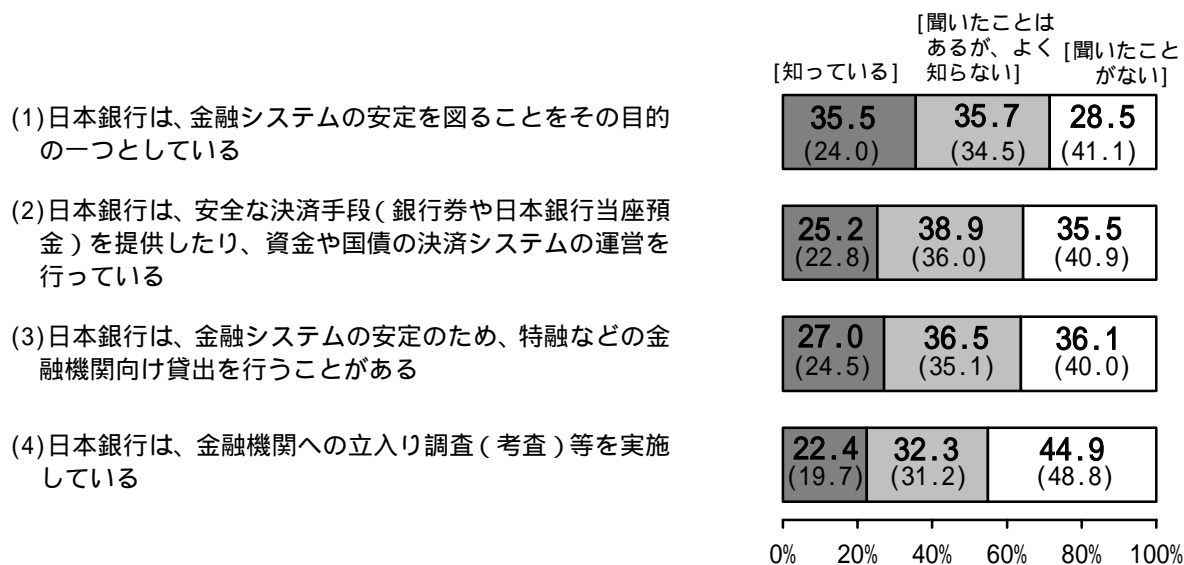
日本銀行の2つの目的(「物価の安定」、「金融システムの安定」)に関する説明について「知っている」との回答は3割程度となった。

(図表15)「物価の安定」に関する認知度〔問27〕

(注) ()内は前回調査(17/6月実施)の結果(下段の図表16も同じ)。



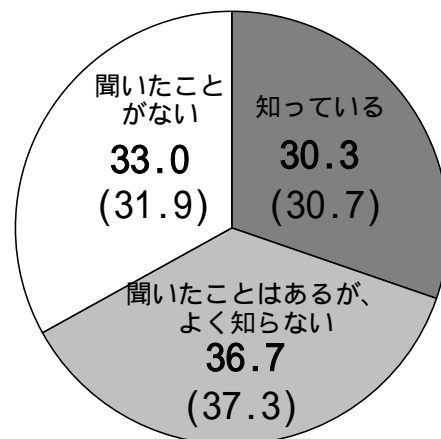
(図表16)「金融システムの安定」に関する認知度〔問28〕



1-6-2. 国庫金の電子納付

国の税金や保険料などを（金融機関の窓口に行かなくても）A T Mやインターネットバンキングで支払うことができることについて、「知っている」との回答は3割程度とほぼ前回並みとなった。

（図表 1 7）国庫金の電子納付に関する認知度〔問 29〕



（注）（ ）内は前回調査(17/6 月実施)の結果

1-6-3. 銀行券関係（新券の普及）

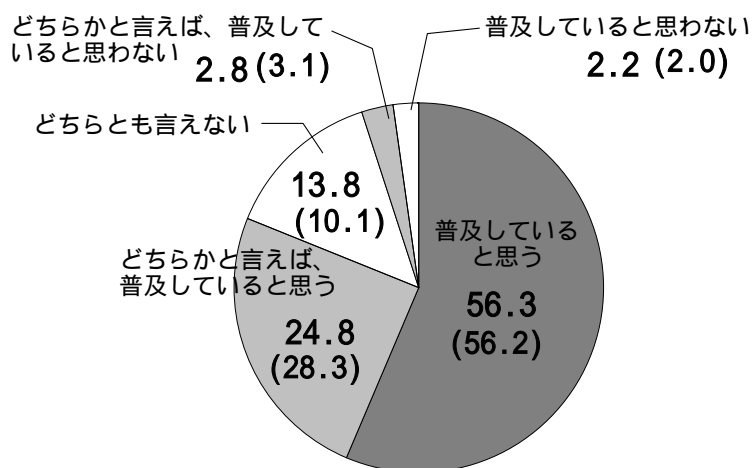
新しい銀行券の普及について尋ねたところ、「普及していると思う」^{（注1）}との回答が約8割となった。

また、「普及していると思わない」^{（注2）}と回答した人（5.0％）に、その理由を尋ねたところ、「釣り銭等で受け取る機会が少ないから」との回答が最も多く、次いで「金融機関のＡＴＭ等で払い出される機会が少ないから」、「自動販売機等で使える機会が少ないから」といった回答が多かった。

（注1）『普及していると思う』は、「普及していると思う」と「どちらかと言えば、普及していると思う」の合計。

（注2）『普及していると思わない』は、「普及していると思わない」と「どちらかと言えば、普及していると思わない」の合計。

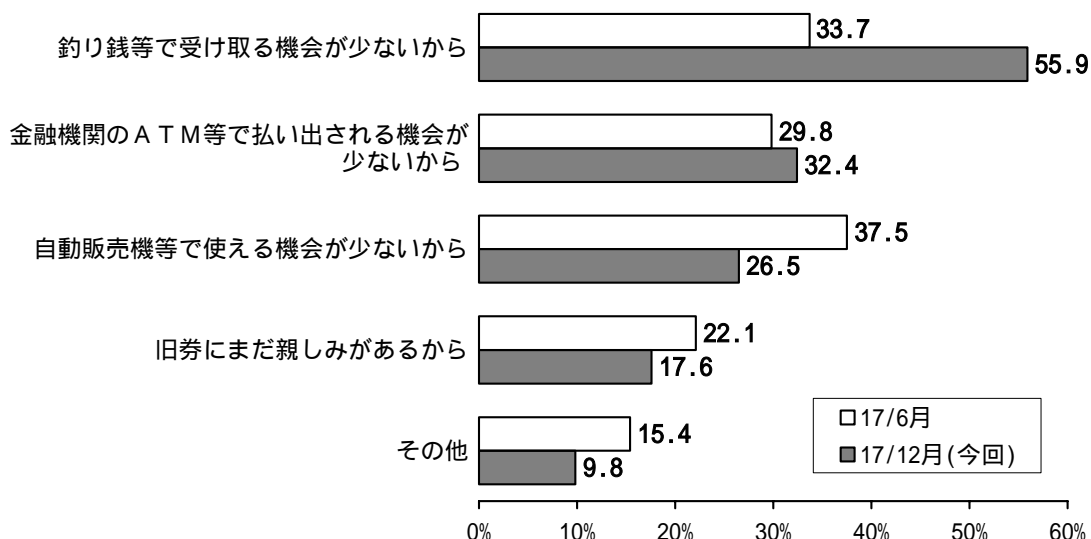
（図表18）新しい銀行券の普及〔問31〕



（注）（ ）内は前回調査(17/6月実施)の結果

（図表19）新しい銀行券の普及が進んでいないと思う理由

（2つまでの複数回答）〔問31-a〕



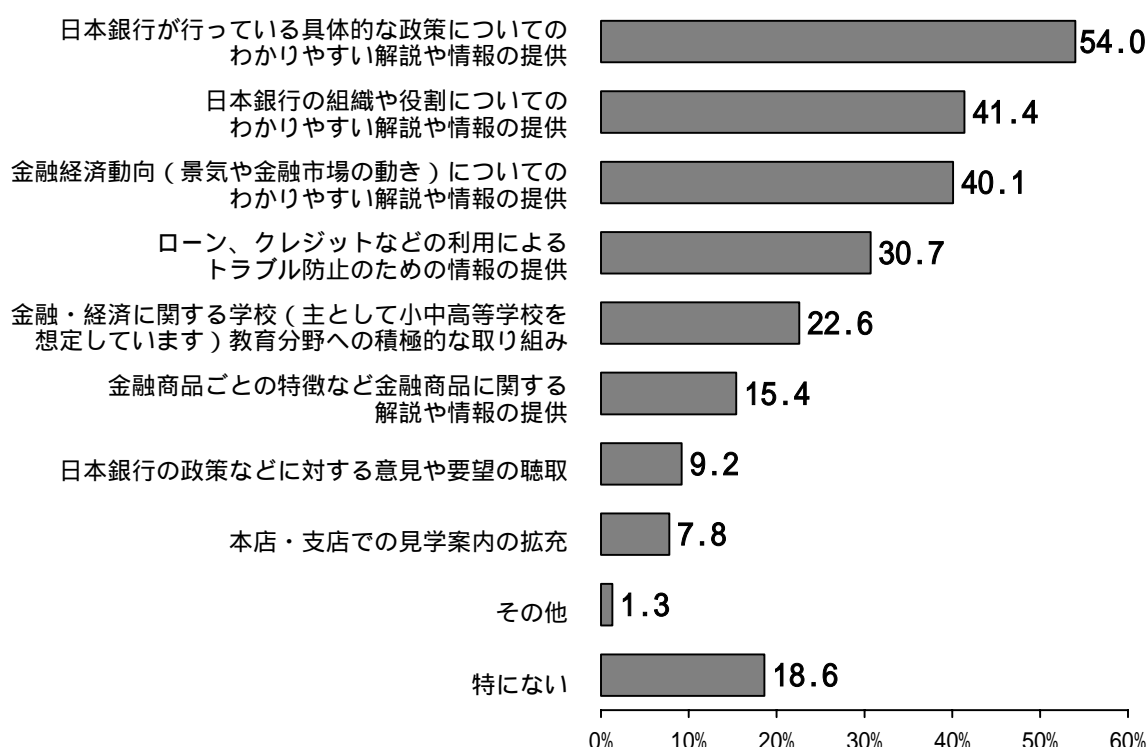
1-6-4. 日本銀行の広報活動への期待（今回新設）

日本銀行に望む広報活動について尋ねたところ、「具体的な政策についてのわかりやすい解説や情報の提供」と回答した人が最多でかつ半数を上回った。

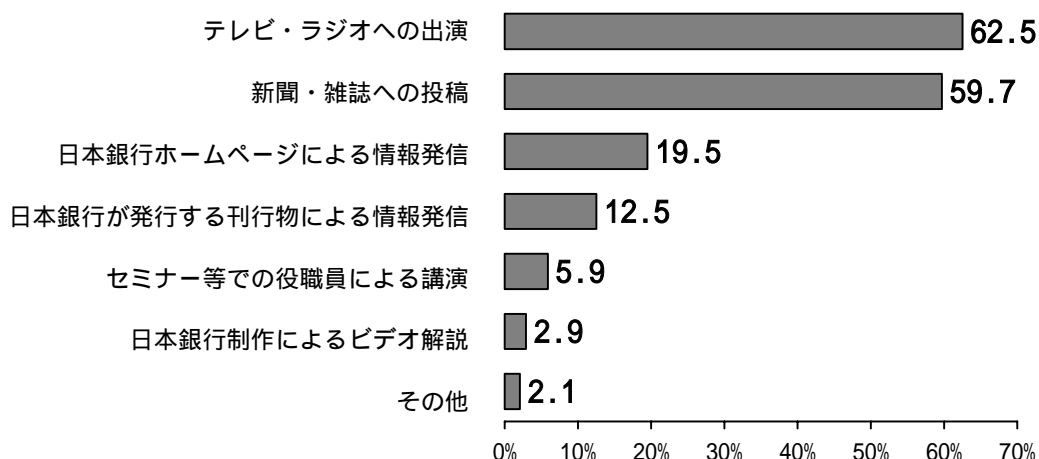
また、「組織や役割についてのわかりやすい解説や情報の提供」、「金融経済動向（景気や金融市場の動き）についてのわかりやすい解説や情報の提供」といった回答が多かった。

情報の発信形態については、テレビないし新聞等マスコミ媒体経由を期待する声が多い。

（図表 20）日本銀行に対して特に望む広報活動内容（複数回答）〔問 32〕



（図表 21）日本銀行に拡充を期待する情報の発信形態（複数回答）〔問 33〕



1-6-5. 日本銀行に対する包括的な認知度や評価

日本銀行に対する認知度等について尋ねたところ、「日本銀行の政策や業務についてほとんど知らない」^(注1)との回答は7割弱となっている。

「日本銀行は、私たちの生活に関係がある」^(注2)との回答は5割程度、また、「生活に役立っている」^(注3)との回答は3割台半ばとなっている。

「日本銀行の外部に対する説明は、わかりにくい」^(注4)との回答は、5割強を占めている。なお、「わかりにくい」と回答した人(53.5%)にその理由を尋ねたところ、「日本銀行に関する基本的知識がない」、「そもそも日本銀行の説明を見たり、聞いたりしたことがない」といった回答が多かった。

「日本銀行を信頼している」^(注5)との回答は3割台半ばとなった一方、「日本銀行を信頼していない」との回答は1割程度となった。

なお、「信頼している」理由としては、引き続き「中立的な組織だから」との回答が最も多く、次いで「政策を支持している」、「誠実・堅実そう」といった回答が多かった。一方、「信頼していない」理由としては、引き続き「遠い存在で親しみが持てない」、「政策の内容や意図がよく理解できない」といった回答が多かった。

(注1)『知らない』は「知らない」と「どちらかと言えば知らない」の合計。

(注2)『関係がある』は「関係がある」と「どちらかと言えば関係がある」の合計。

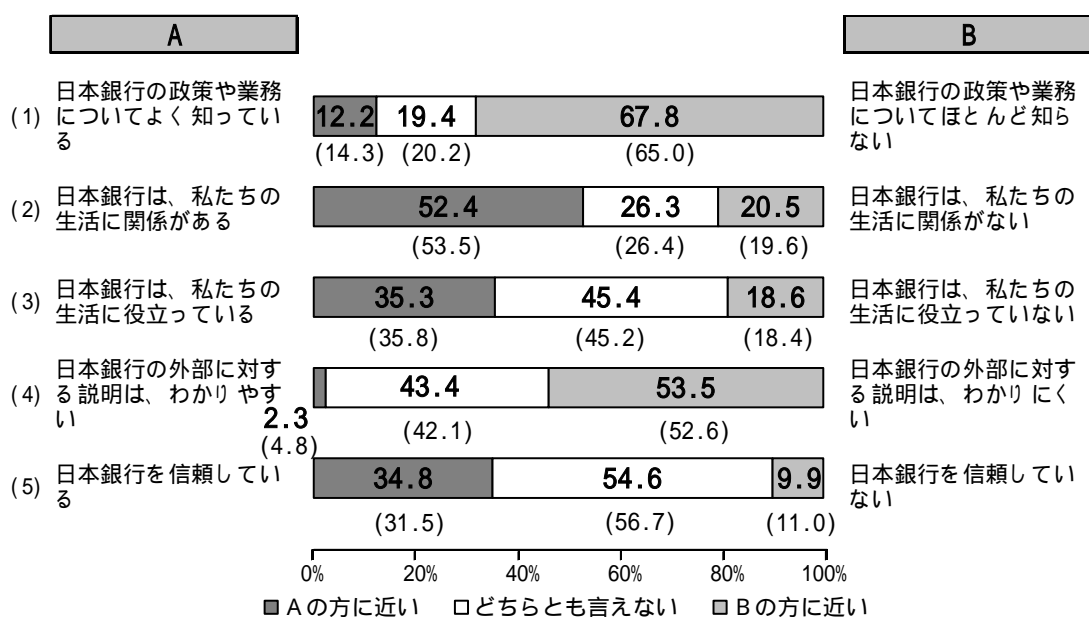
(注3)『役立っている』は「役立っている」と「どちらかと言えば役立っている」の合計。

(注4)『わかりにくい』は、「わかりにくい」と「どちらかと言えばわかりにくい」の合計。

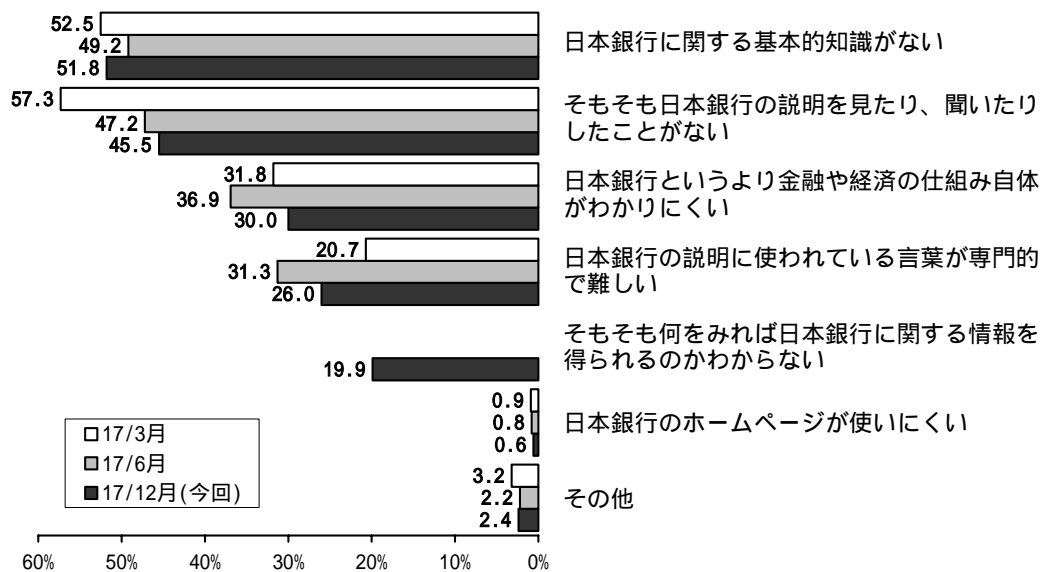
(注5)『信頼している』は、「信頼している」と「どちらかと言えば信頼している」の合計。

(図表22) 日本銀行に対する包括的な認知度や評価〔問34〕

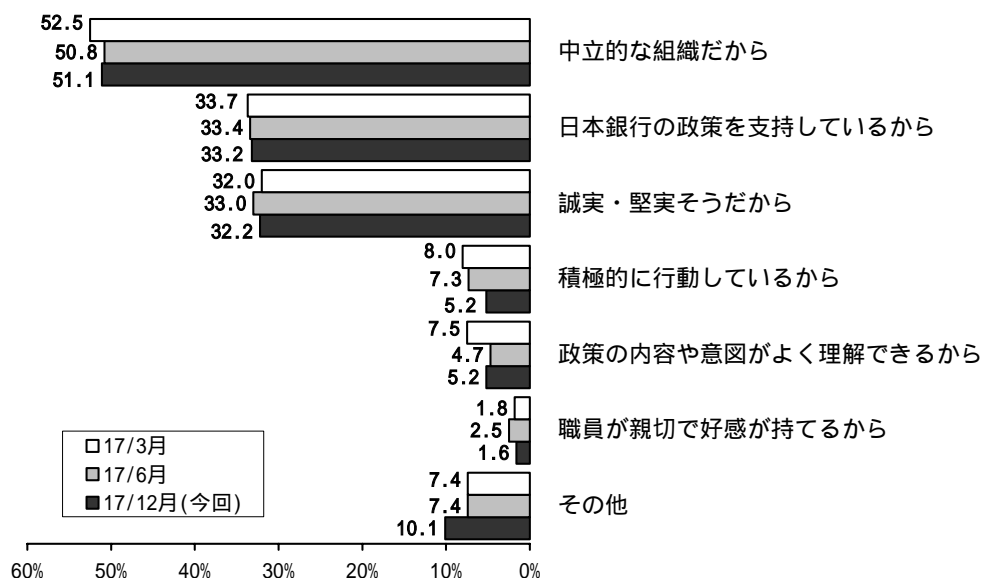
()内は前回調査(17/6月実施)の結果



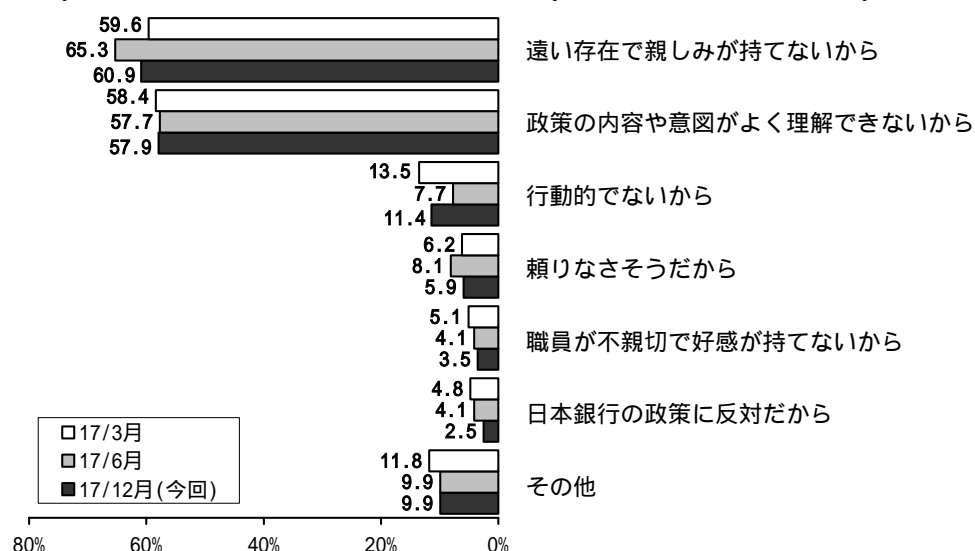
(図表 2 3) 日本銀行の説明がわかりにくい理由 (2 つまでの複数回答) [問 34-a]



(図表 2 4) 日本銀行を信頼している理由 (2 つまでの複数回答) [問 34-b]



(図表 2 5) 日本銀行を信頼していない理由 (2 つまでの複数回答) [問 34-c]



2. 集計対象標本の属性分布

(構成比：％、母集団対比：％ポイント)

	17/12月調査 (A)	母集団* (B)	母集団対比 (A) - (B)	抽出標本 (参考値)
--	-------------------	---------------	------------------------	-----------------

(男女別構成)

男	49.7	48.4	1.3	50.5
女	50.3	51.6	1.3	49.5

(年齢別構成)

20～29歳	10.5	15.6	5.1	14.4
30～39歳	17.9	18.0	0.1	18.9
40～49歳	17.9	15.2	2.7	16.9
50～59歳	23.0	18.5	4.5	19.9
60～69歳	17.6	15.5	2.1	16.0
70歳以上	13.1	17.3	4.2	13.8

(地域別構成)

北海道	3.9	4.5	0.6	4.5
東 北	7.7	7.6	0.1	7.5
関 東	29.7	32.5	2.8	32.6
北 陸	5.6	4.4	1.2	4.5
中 部	15.3	13.9	1.4	14.2
近 畿	15.0	16.2	1.2	16.1
中 国	6.7	6.0	0.7	5.6
四 国	3.0	3.3	0.3	3.0
九 州	13.0	11.5	1.5	12.0

*住民基本台帳に記録された平成17年3月31日現在の市区町村別人口による。

3. アンケート調査結果の詳細

「生活意識に関するアンケート調査」(第24回)

平成 17 年 12 月調査

- ・選択肢ごとに付記した数値は、回答対象者数を 100 とした時の各選択肢の回答比率(単位%、小数第2位以下四捨五入)
- ・四捨五入等の関係から、単数回答項目についても、その回答比率の合計は必ずしも 100 とはならない。
- ・()内は、前回調査結果(第23回、平成 17 年 6 月実施)

問 1 . 1 年前と比べて、最近の景気はどう変わったと思いますか。(は 1 つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 良くなっていると思う | 19.2 (11.8) |
| 2 変わらないと思う | 59.4 (61.4) |
| 3 悪くなっていると思う | 21.4 (26.7) |

問 2 . そうお考えになるのは、主にどのようなことからですか。(は 2 つまで)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1 マスコミ報道を通じて | 27.0 (24.2) |
| 2 景気関連指標、経済統計をみて | 11.8 (12.2) |
| 3 勤め先や自分の店の経営状況から | 34.4 (35.8) |
| 4 自分や家族の収入の状況から | 38.6 (41.5) |
| 5 商店街、繁華街などの混み具合をみて | 28.2 (27.1) |
| 6 なんとなく漠然と | 19.0 (7.8) |
| 7 その他 | 2.7 (3.1) |

(問1で「3 悪くなっていると思う」と答えた方にお聞きします)

問 3 . 景気に関して、次にあげる中であなたの実感に近いのはどれですか。(はいくつでも)

- | | |
|--|---------------|
| 1 企業の努力などにより、景気は時間が経てばいずれ良くなると思う | 16.6 (17.1) |
| 2 経済や社会の構造を改革するためならやむをえないと思う | 15.4 (16.6) |
| 3 自分の暮らし向きについて言えば生活に困ると言うほど深刻ではないと思う | 22.1 (25.9) |
| 4 不景気はこれまで経験したことがないくらい深刻であり、企業の自助努力などでは対応に限界があると思う | 56.0 (53.1) |
| 5 その他 | 12.4 (11.7) |

(全員の方にお聞きします)

問 4 . 1 年後の景気は、現在と比べてどうなると思いますか。(は 1 つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 良くなっていると思う | 18.0 (10.6) |
| 2 変わらないと思う | 65.0 (72.7) |
| 3 悪くなっていると思う | 16.6 (16.2) |

- 問5．現在の金利水準に関して、どのようにお考えになりますか。(は2つまで)
- | | |
|--|---------------|
| 1 企業の活動が活発になり、景気が良くなることを期待している | 42.3 (43.5) |
| 2 現在の金利水準でも、景気が良くなることは期待できない | 33.7 (38.0) |
| 3 預金などから受け取る利子が少ないのがつらい | 53.5 (51.3) |
| 4 受け取る利子は少ないが、物価が安定しており、元本が目減りしないので大きな不満はない | 10.3 (9.0) |
| 5 住宅ローンなどの借入れをしようと考えている(あるいは、既にしている)ので、金利負担が小さいのは助かる | 11.6 (10.7) |
| 6 その他 | 3.3 (3.4) |

- 問6．1年前と比べて、あなた(またはご家族)の収入はどうなりましたか。(は1つ)
- | | |
|---------|---------------|
| 1 増えた | 7.2 (6.8) |
| 2 変わらない | 53.9 (50.1) |
| 3 減った | 38.8 (42.9) |

- 問7．1年後のあなた(またはご家族)の収入は、現在と比べてどうなるとお考えですか。(は1つ)
- | | |
|------------|---------------|
| 1 増えると思う | 6.8 (6.9) |
| 2 変わらないと思う | 57.7 (58.5) |
| 3 減ると思う | 35.4 (34.5) |

- 問8．1年前と比べて、あなた(またはご家族)の支出をどのようにしていますか。(は1つ)
- | | |
|----------|---------------|
| 1 増やしている | 7.1 (7.6) |
| 2 変わらない | 53.5 (51.3) |
| 3 減らしている | 39.3 (40.9) |

(問8で 1 と答えた方にお聞きします)

- 問8-a．支出を増やしているのはなぜですか。(はいくつでも)
- | | |
|----------------------------------|---------------|
| 1 収入が増えているから | 12.4 (13.8) |
| 2 将来、収入が増えると見込まれるから | 4.8 (3.9) |
| 3 減税などに伴い、家計の負担が減少したから | 3.4 (1.3) |
| 4 今後、年金や社会保険の改善・充実などが見込まれるから | 3.4 (2.6) |
| 5 購入した家などの不動産が値上がりしたから | 0.7 (-) |
| 6 購入した株式や債券などの金融資産が値上がりしたから | 2.8 (2.0) |
| 7 低金利で住宅ローンなどの返済額が減少したから | 1.4 (2.0) |
| 8 予定していた住宅購入を諦めたから(あるいは当面延期したから) | - (1.3) |
| 9 欲しい商品やサービスがあるから | 29.7 (28.3) |
| 10 たまたま大きな支出項目があったから | 61.4 (63.2) |
| 11 なんとなく | 11.7 (5.9) |

（問 8 で 3 と答えた方にお聞きします）

問 8 -b. 支出を減らしているのはなぜですか。（ はいいくつでも）

- | | |
|--|---------------|
| 1 不景気やリストラなどのために収入が頭打ちになったり、減ったりしているから | 36.5 (38.3) |
| 2 将来の仕事や収入に不安があるから | 51.6 (52.4) |
| 3 今後は年金や社会保険の給付が少なくなるのではないかと不安から | 62.8 (63.1) |
| 4 将来、増税や社会保障負担の引き上げが行われるのではないかと不安から | 54.1 (47.0) |
| 5 住宅ローンを抱える一方で、購入した家などの不動産が値下がりしたから | 4.3 (5.0) |
| 6 購入した株式や債券などの金融資産が値下がりしたから | 1.3 (3.5) |
| 7 低金利で金利収入が少ないから | 19.9 (20.4) |
| 8 欲しい商品やサービスがあまりないから | 5.9 (7.2) |
| 9 たまたま大きな支出項目がなかったから | 5.1 (4.4) |
| 10 なんとなく | 3.6 (2.1) |

（全員の方にお聞きします）

問 9 . 問 8 の支出を、(1)生活費や教育費など日常的な支出（生活していくためのお金）と、(2)趣味やレジャーなど選択的な支出（(1)以外のお金）の 2 つに分けてみると、どうですか。(1)と(2)それぞれについてお答えください。（ はそれぞれ 1 つ）

	〔 1 〕 切り詰めている	〔 2 〕 なんとなく減らしている	〔 3 〕 変えていない	〔 4 〕 やむなく増えている	〔 5 〕 増やしている
(1) 生活費や教育費など日常的な支出（生活していくためのお金）	23.5 (22.6)	23.3 (26.0)	37.1 (36.0)	14.7 (13.7)	0.8 (1.1)
(2) 趣味やレジャーなど選択的な支出（(1)以外のお金）	30.8 (31.3)	32.2 (32.6)	29.3 (27.9)	5.0 (5.0)	2.3 (2.2)

問 10 . 今後 1 年間の支出をどのようにしようと考えていますか。（ は 1 つ）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 増やそうと思う | 2.0 (1.3) |
| 2 現状を維持しようと思う | 58.5 (56.5) |
| 3 減らそうと思う | 39.4 (41.8) |

問 11 . あなたは、以下のどの項目が実現すれば支出を増やすと思いますか。

- | | | |
|--|-------------------|-------|
| | （ はいいくつでも） | |
| 1 所得税減税 | 46.0 (37.8) | |
| 2 住宅ローン、教育ローンなどがある人を対象とした政策減税 | 15.7 (12.3) | |
| 3 雇用や収入の不安の解消 | 46.6 (38.9) | |
| 4 金融システムの健全性の向上 | 12.2 (11.4) | (注 1) |
| 5 年金改革や財政赤字などのイメージが提示され、国民負担の将来像が明確化する | 45.3 (41.5) | (注 2) |
| 6 公的介護など高齢者福祉の充実による老後の不安の解消 | 45.1 (37.9) | |
| 7 預貯金金利の上昇 | 35.5 (30.2) | |
| 8 購入した株式や債券など資産価値の上昇 | 8.4 | 今回新設 |
| 9 物価の上昇 | 6.4 | 今回新設 |
| 10 その他 | 3.8 (2.5) | |

(注 1) 前回調査までは、「金融システム不安の解消」

(注 2) 前回調査までは、「年金改革や財政赤字などに対する指針を示し、国民負担の将来像を明確化する」

問 12 . 支出について今のあなたの考え方に特にあてはまるものはどれですか。

(○は2つまで)

- | | |
|--|---------------|
| 1 基本的には、収入が増えれば支出も増えると思う | 59.4 (61.9) |
| 2 現在の収入よりも将来の不安があるかないかによって、支出は変わると思う | 44.0 (42.0) |
| 3 商品やサービスの価格が、今後値上がりするか値下がりするかの予想によって、支出は変わると思う | 9.2 (8.9) |
| 4 住宅などの不動産を持っているので、こうした資産の値上がりや値下がりによって、支出は変わると思う | 3.2 (4.0) |
| 5 株式や投資信託などを持っているので、株価の値上がりや値下がりによって、支出は変わると思う | 3.2 (3.6) |
| 6 税金や社会保険料によっても手取り収入は変わるので、支出はこれらの影響も受けると思う | 43.0 (37.6) |
| 7 買いたいと思わせるような魅力的な商品やサービスがあるかどうかで支出は変わると思う | 10.9 (12.5) |
| 8 似たような新商品が次々に登場したり、短期間で価格が大きく変わったりすると、買い時の判断が影響を受けるから、支出は変わると思う | 3.1 (4.2) |

問 13 . 「物価」(あなたが購入する物やサービスの価格全体を言います、以下同じ)は、1年前と比べてどのように変わったと感じていますか。(は1つ)

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 かなり下がっている | 1.2 (1.2) |
| 2 少し下がっている | 15.8 (17.2) |
| 3 ほとんど変わっていない | 56.7 (57.9) |
| 4 少し上がっている | 23.4 (21.0) |
| 5 かなり上がっている | 2.6 (2.3) |

(問 13 で 1 または 2 と答えた方にお聞きします)

問 13-a . 「物価」が下がっていることについて、あなたはどのように思いますか。

(は1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 どちらかと言えば、好ましいことだと思う | 51.2 (52.2) |
| 2 どちらかと言えば、困ったことだと思う | 19.9 (14.9) |
| 3 どちらとも言えない | 28.9 (32.7) |

(問 13 で 4 または 5 と答えた方にお聞きします)

問 13-b . 「物価」が上がっていることについて、あなたはどのように思いますか。

(は1つ)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 どちらかと言えば、好ましいことだと思う | 3.0 (3.0) |
| 2 どちらかと言えば、困ったことだと思う | 79.4 (82.9) |
| 3 どちらとも言えない | 17.6 (14.1) |

（全員の方にお聞きします）

問 14 . 1 年前と比べて、現在の「物価」は何%程度「上がった」もしくは「下がった」と感じていますか。いずれかの の中に数値を記入して下さい。

なお、「変わっていない」と思われる方はいずれかの に 0 とご記入ください。

%程度上がった。

物価は 1 年前と比べて

%程度下がった。

平均値^(注1): +0.8 (+0.8)

中央値^(注2): 0.0 (0.0)

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値
(全サンプルの単純平均値は +0.8 <前回調査: +0.8>)。

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

問 15 . 1 年後の「物価」は、現在と比べるとどうなると思いますか。(は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 かなり下がると思う | 0.2 (0.4) |
| 2 少し下がると思う | 6.0 (5.2) |
| 3 ほとんど変わらないと思う | 46.4 (57.6) |
| 4 少し上がると思う | 44.3 (32.9) |
| 5 かなり上がると思う | 2.4 (1.7) |

問 16 . 1 年後の「物価」は、現在と比べると何%程度「上がる」もしくは「下がる」と思いますか。いずれかの の中に数値を記入してください。

なお、「変わらない」と思われる方はいずれかの に 0 とご記入ください。

%程度上がる。

1 年後の物価は現在と比べて

%程度下がる。

平均値^(注1): +2.2 (+1.6)

中央値^(注2): 0.0 (0.0)

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値
(全サンプルの単純平均値は +2.3 <前回調査: +1.6>)。

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

問 17 . これからの 5 年間で「物価」は、現在と比べるとどうなると思いますか。

(は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 かなり下がると思う | 0.3 (0.4) |
| 2 少し下がると思う | 7.1 (7.9) |
| 3 ほとんど変わらないと思う | 24.5 (28.4) |
| 4 少し上がると思う | 54.8 (53.9) |
| 5 かなり上がると思う | 11.6 (7.5) |

問 18. この先 5 年間、「物価」は、毎年、平均何%程度ずつ「上がる」もしくは「下がる」と思いますか。いずれかの の中に数値を記入してください。
 なお、「変わらない」と思われる方はいずれかの に 0 とご記入ください。

この先 5 年間、物価は毎年、平均 %程度ずつ上がる。
 %程度ずつ下がる。

平均値^(注1): +2.4 (+1.9)
 中央値^(注2): +1.0 (+1.0)

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値
 (全サンプルの単純平均値は +2.5 <前回調査: +1.9>)

(注2) 回答を順番に並べた際に中央に位置する値。

問 19. 今後の土地の価格(地価)について、どのようなイメージを持っていますか。

(は1つ)
 1 上昇と思う 16.8 (16.4)^(注1)
 2 しばらくはこの程度だと思う 56.9 (42.7)^(注2)
 3 下がると思う 13.6 (13.7)^(注3)
 4 わからない 12.6 (26.5)

(注1) 前回調査までは、「以前と比べて随分下がったので、そろそろ上昇と思う」

(注2) 前回調査までは、「現状程度が適切な水準であり、しばらくはこの程度だと思う」

(注3) 前回調査までは、「依然として高いので、まだ下がると思う」

問 20. あなたは、ご自分の暮らし向きについて、1 年前と比較してどのようにお感じになっていますか。(は1つ)

1 どちらかと言えば、ゆとりが出てきたと思う 6.6 (6.1)
 2 どちらかと言えば、苦しくなってきたと思う 48.3 (48.5)
 3 どちらとも言えない 45.0 (45.2)

(問 20 で 1 と答えた方にお聞きします)

問 20-a. その理由は次のうちどれですか。(はいくつでも)

1 給与などの定期的な収入が増えたから 51.9 (43.1)
 2 利子などのその他収入が増えたから 1.5 (4.9)
 3 土地・住宅などの不動産の売却による収入があったから 0.7 (0.8)
 4 予定していた住宅購入を諦めたから(または当面延期したから) 0.7 (-)
 5 物価が下がっている、あるいは、安定しているから 14.8 (16.3)
 6 保有する株式・不動産などの資産の価格が上がったから 8.9 (2.4)
 7 扶養家族が減ったから 27.4 (23.6)
 8 その他 19.3 (26.0)

(問 20 で 2 と答えた方にお聞きします)

問 20-b. その理由は次のうちどれですか。(はいくつでも)

1 給与などの定期的な収入が減ったから 66.8 (67.2)
 2 利子などのその他収入が減ったから 17.9 (19.1)
 3 土地・住宅などの不動産の購入費用がかさんだから(または購入を予定しているから) 8.0 (6.9)
 4 物価が上がっているから 23.1 (22.6)
 5 保有する株式・不動産などの資産の価格が下がったから 3.3 (7.2)
 6 扶養家族が増えたから 12.5 (10.3)
 7 その他 22.7 (24.3)

(全員の方にお聞きします)

問 21 . あなたは、日本の経済の成長力について、どうお考えですか。(は1つ)

- | | |
|-------------------------------------|---------------|
| 1 一時的な振れはあっても、長い目でみれば、なお成長を続けられると思う | 21.8 (18.0) |
| 2 長い目でみれば、あまり成長は期待できないと思う | 54.0 (57.0) |
| 3 どちらとも言えない | 24.0 (24.6) |

問 22 . あなた(またはご家族)のところでは、給与や人員の抑制・削減といった合理化、リストラがここ1年くらいの間に行われましたか、あるいは今後予定されていますか。(は1つ)

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1 行われた | 25.1 (27.1) |
| 2 まだ行われていないが、今後行われる予定である | 11.5 (9.9) |
| 3 行われていないし、今後行われる予定もないと思う | 30.3 (29.6) |
| 4 わからない | 32.5 (32.9) |

(問 22 で 1 または 2 と答えた方にお聞きします)

問 22-a . 具体的には、どのようなことが実施されましたか、あるいは予定されていますか。(はいいくつでも)

- | | |
|--------------------------|---------------|
| 1 時間外労働の削減 | 33.2 (33.7) |
| 2 給与カットや賃金制度の見直し | 61.6 (62.5) |
| 3 新卒採用の抑制 | 17.5 (23.0) |
| 4 出向や早期退職勧奨などによる人員の削減や解雇 | 30.4 (32.1) |
| 5 ポストの削減や組織の改革 | 21.8 (25.7) |
| 6 人事、資格制度の見直し | 21.7 (21.4) |
| 7 ワークシェアリング | 4.6 (2.8) |
| 8 その他 | 5.5 (6.5) |
| 9 予定されているが、具体的にはわからない | 6.2 (2.3) |

(全員の方にお聞きします)

問 23 . あなた(またはご家族)の勤め先での雇用・処遇(給与、ポスト、福利厚生など)に不安を感じていますか。(は1つ)

- | | | うち勤労者 ^(注) |
|----------------|---------------|----------------------|
| 1 あまり不安を感じていない | 15.4 (16.9) | 17.4 (18.8) |
| 2 少し不安を感じている | 43.1 (44.2) | 51.5 (51.3) |
| 3 かなり不安を感じている | 23.4 (22.9) | 27.3 (26.0) |
| 4 自分も家族も関係ない | 17.4 (15.4) | 3.8 (3.5) |

(注) 勤労者：会社員・公務員・その他雇用者、パート・アルバイト

問 24 . あなたのご家族の中で、就職・再就職を考えている方は(あなた自身を含めて)いらっしゃる습니까。(は1つ)

- | | |
|--------|---------------|
| 1 い る | 32.6 (32.7) |
| 2 い ない | 67.1 (67.1) |

(問 24 で 1 と答えた方にお聞きします)

問 24-a . あなた(またはその方)の就職・再就職に不安を感じていますか。(は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 あまり不安を感じていない | 10.0 (5.3) |
| 2 少し不安を感じている | 41.8 (40.3) |
| 3 かなり不安を感じている | 48.2 (54.3) |

（全員の方にお聞きします）

問 25．マイホームの購入・買い替えを具体的に計画していますか。（ は1つ）

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 いまのところ購入・買い替えの計画はない | 92.9 (92.8) |
| 2 はじめてマイホームを購入する計画がある | 3.2 (2.8) |
| 3 買い替えの計画がある | 3.0 (3.1) |
| 4 セカンドハウスを購入する計画がある | 0.6 (0.5) |

問 26．あなたには、住宅ローンや消費者ローンなどの借入金がありますか。（ は1つ）

- | | |
|-------|---------------|
| 1 あ る | 33.2 (33.5) |
| 2 な い | 66.5 (66.0) |

以降の問27～35の設問は日本銀行に關係する設問です。

（全員の方にお聞きします）

問 27．次の(1)～(3)の項目は、日本銀行の2つの目的のうち物価の安定について述べたものです。あなたにとって、もっともあてはまると思われる番号に を付けて下さい。（ はそれぞれ1つ）

	〔 1 〕 知 っ て い る	〔 2 〕 よ く 聞 い た こ と は あ る が、 知 ら な い	〔 3 〕 聞 い た こ と が な い	
(1) 日本銀行は、「物価の安定」をその目的の一つとしている	25.3 (12.3)	39.0 (35.9)	35.3 (51.5)	(注)
(2) 現在の金融政策では、金利ではなく、日本銀行当座預金残高を操作目標として金融調節を行う、いわゆる「量的緩和政策」を行っている	15.3 (11.5)	34.9 (28.1)	49.4 (60.2)	
(3) 日本銀行は、現在の「量的緩和政策」を「消費者物価指数（全国、除く生鮮食品）の前年比上昇率が安定的にゼロ％以上となるまで継続する」ことを約束している	6.4 (4.9)	28.3 (23.4)	64.8 (71.4)	

（注） 前回調査は、「『物価の安定』を目指す金融政策は、日本銀行の政策委員会での決定に基づいて行われる」

問 28 . 次の(1)～(4)の項目は、日本銀行のもう一つの目的である金融システムの安定について述べたものです。あなたにとって、もっともあてはまると思われる番号に付けて下さい。(はそれぞれ1つ)

	〔 1 〕 知っている	〔 2 〕 よく聞いたことはあるが、 よく知らない	〔 3 〕 聞いたことがない
(1) 日本銀行は、金融システムの安定を図ることをその目的の一つとしている	35.5 (24.0)	35.7 (34.5)	28.5 (41.1)
(2) 日本銀行は、安全な決済手段(銀行券や日本銀行当座預金)を提供したり、資金や国債の決済システムの運営を行っている	25.2 (22.8)	38.9 (36.0)	35.5 (40.9)
(3) 日本銀行は、金融システムの安定のため、特融などの金融機関向け貸出を行うことがある	27.0 (24.5)	36.5 (35.1)	36.1 (40.0)
(4) 日本銀行は、金融機関への立入り調査(考査)等を実施している	22.4 (19.7)	32.3 (31.2)	44.9 (48.8)

問 29 . 国の税金や、国民年金保険料、労働保険料などは、金融機関の窓口に行かなくても、ＡＴＭやインターネットバンキングで支払うことができることをご存知ですか。(は1つ)

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 知っている | 30.3 (30.7) |
| 2 聞いたことはあるが、よく知らない | 36.7 (37.3) |
| 3 聞いたことがない | 33.0 (31.9) |

問 30 . 日常生活で「お金」(銀行券<紙幣>、貨幣)を受け取った際、それが偽造されたものでないかと確認することがあります。(は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 全く確認しない | 35.3 (28.1) |
| 2 ほとんど確認しない | 47.7 (48.3) |
| 3 時々確認する | 15.8 (21.8) |
| 4 常に確認する | 1.2 (1.7) |

問 31 . 平成 16 年 11 月より発行している新しい銀行券(紙幣)は、日常生活において着実に普及していると思いますか。(は1つ)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 そう思う | 56.3 (56.2) |
| 2 どちらかと言えば、そう思う | 24.8 (28.3) |
| 3 どちらとも言えない | 13.8 (10.1) |
| 4 どちらかと言えば、そう思わない | 2.8 (3.1) |
| 5 そう思わない | 2.2 (2.0) |

（問 31 で 4 または 5 と答えた方にお聞きします）

問 31-a . 新しい銀行券の普及が進んでいないと思う理由は何ですか。(は 2 つまで)

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| 1 釣り銭等で受け取る機会が少ないから | 55.9 (33.7) |
| 2 金融機関の A T M 等で払い出される機会が少ないから | 32.4 (29.8) |
| 3 自動販売機等で使える機会が少ないから | 26.5 (37.5) |
| 4 旧券にまだ親しみがあるから | 17.6 (22.1) |
| 5 その他 | 9.8 (15.4) |

（全員の方にお聞きします）

問 32 . 次の広報活動のうち、日本銀行に対して特に望まれるのはどれですか。(はいくつでも) **今回新設**

- | | |
|---|------|
| 1 日本銀行の組織や役割についてのわかりやすい解説や情報の提供 | 41.4 |
| 2 日本銀行が行っている具体的な政策についてのわかりやすい解説や情報の提供 | 54.0 |
| 3 本店・支店での見学案内の拡充 | 7.8 |
| 4 金融経済動向（景気や金融市場の動き）についてのわかりやすい解説や情報の提供 | 40.1 |
| 5 金融商品ごとの特徴など金融商品に関する解説や情報の提供 | 15.4 |
| 6 金融・経済に関する学校（主として小中高等学校を想定しています）教育分野への積極的な取り組み | 22.6 |
| 7 ローン、クレジットなどの利用によるトラブル防止のための情報の提供 | 30.7 |
| 8 日本銀行の政策などに対する意見や要望の聴取 | 9.2 |
| 9 その他 | 1.3 |
| 10 特になし | 18.6 |

問 33 . あなたが日本銀行に拡充を期待する情報の発信形態は、主にどのようなものですか。(はいくつでも) **今回新設**

- | | |
|-----------------------|------|
| 1 新聞・雑誌への投稿 | 59.7 |
| 2 テレビ・ラジオへの出演 | 62.5 |
| 3 日本銀行が発行する刊行物による情報発信 | 12.5 |
| 4 日本銀行制作によるビデオ解説 | 2.9 |
| 5 日本銀行ホームページによる情報発信 | 19.5 |
| 6 セミナー等での役職員による講演 | 5.9 |
| 7 その他 | 2.1 |

問 34 . 日本銀行について、以下の 5 組 (1) ~ (5) の対照的な考え方があります。あなたの考えは、それぞれについて A、B どちらに近いですか。(はそれぞれ 1 つ)

		{ 1 } A に近い	{ 2 } どちら かと言 えば A に 近い	{ 3 } ど ちらと も 言 え な い	{ 4 } ど ちら かと言 えば B に 近い	{ 5 } B に近い	
	A						B
(1)	日本銀行の政策や 業務についてよく 知っている	1 1.7 (2.1)	2 10.5 (12.2)	3 19.4 (20.2)	4 30.7 (29.3)	5 37.1 (35.7)	日本銀行の政策や 業務についてほと んど知らない
(2)	日本銀行は、私たち の生活に関係があ る	1 20.3 (20.4)	2 32.1 (33.1)	3 26.3 (26.4)	4 11.9 (12.4)	5 8.6 (7.2)	日本銀行は、私たち の生活に関係がな い
(3)	日本銀行は、私たち の生活に役立って いる	1 11.1 (11.8)	2 24.2 (24.0)	3 45.4 (45.2)	4 10.7 (11.0)	5 7.9 (7.4)	日本銀行は、私たち の生活に役立って いない
(4)	日本銀行の外部に 対する説明は、わか りやすい	1 0.3 (1.1)	2 2.0 (3.7)	3 43.4 (42.1)	4 26.0 (26.8)	5 27.5 (25.8)	日本銀行の外部に 対する説明は、わか りにくい
(5)	日本銀行を信頼し ている	1 12.8 (11.6)	2 22.0 (19.9)	3 54.6 (56.7)	4 6.1 (7.1)	5 3.8 (3.9)	日本銀行を信頼し ていない

→ (問34-b へ)
→ (問34-c へ)
→ (問34-a へ)

(問 34 の(4)で「日本銀行の説明はわかりにくい」(4 か 5 に)と答えた方にお聞きします)

問 34-a . わかりにくいと感じる理由は何ですか。(は 2 つまで)

- | | |
|-----------------------------------|---------------|
| 1 日本銀行の説明に使われている言葉が専門的で難しい | 26.0 (31.3) |
| 2 日本銀行に関する基本的知識がない | 51.8 (49.2) |
| 3 日本銀行というより金融や経済の仕組み自体がわかりにくい | 30.0 (36.9) |
| 4 そもそも日本銀行の説明を見たり、聞いたりしたことがない | 45.5 (47.2) |
| 5 そもそも何をみれば日本銀行に関する情報を得られるのかわからない | 19.9 |
| 6 日本銀行のホームページが使いにくい | 0.6 (0.8) |
| 7 その他 | 2.4 (2.2) |
- 今回新設

(問 34 の(5)で「日本銀行を信頼している」(1 か 2 に)と答えた方にお聞きします)

問 34-b . 信頼している理由は何ですか。(は 2 つまで)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 日本銀行の政策を支持しているから | 33.2 (33.4) |
| 2 積極的に行動しているから | 5.2 (7.3) |
| 3 政策の内容や意図がよく理解できるから | 5.2 (4.7) |
| 4 中立的な組織だから | 51.1 (50.8) |
| 5 職員が親切で好感が持てるから | 1.6 (2.5) |
| 6 誠実・堅実そうだから | 32.2 (33.0) |
| 7 その他 | 10.1 (7.4) |

(問 34 の(5)で「日本銀行を信頼していない」(4 か 5 に)と答えた方にお聞きします)

問 34-c . 信頼していない理由は何ですか。(2 は 2 つまで)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 日本銀行の政策に反対だから | 2.5 (4.1) |
| 2 行動的でないから | 11.4 (7.7) |
| 3 政策の内容や意図がよく理解できないから | 57.9 (57.7) |
| 4 遠い存在で親しみが持てないから | 60.9 (65.3) |
| 5 職員が不親切で好感が持てないから | 3.5 (4.1) |
| 6 頼りなさそうだから | 5.9 (8.1) |
| 7 その他 | 9.9 (9.9) |

問 35 . 日本銀行の政策や活動に関して、ご意見やご要望などがありましたら、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

(記入欄)

- | | |
|--------|---------------|
| 1 記入あり | 16.4 (17.3) |
| 2 記入なし | 83.6 (82.7) |

最後に、あなたご自身のことやお宅のことについておうかがいします。

立ち入ったことも含まれていますが、調査結果を分析するために使いますので、差し支えなければ
お答えください。

(全員の方にお聞きします)

F 1 . あなたの性別は。(は1つ)

- | | |
|-----|---------------|
| 1 男 | 49.7 (47.5) |
| 2 女 | 50.3 (52.5) |

F 2 . あなたの年齢は。(満年齢でお答えください)(は1つ)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 20～29 歳 | 10.5 (10.7) |
| 2 30～39 歳 | 17.9 (15.1) |
| 3 40～49 歳 | 17.9 (17.1) |
| 4 50～59 歳 | 23.0 (22.8) |
| 5 60～69 歳 | 17.6 (21.7) |
| 6 70 歳以上 | 13.1 (12.6) |

F 3 . あなたのご職業は。(は1つ)

- | | | |
|---------------------|------------------|---------------|
| 自 営 業
(家族従業者を含む) | 1 農林漁業 | 2.9 (2.8) |
| | 2 自営業・自由業 | 13.4 (14.1) |
| 勤 労 者 | 3 会社員・公務員・その他雇用者 | 36.0 (33.5) |
| | 4 パート・アルバイト | 14.4 (13.3) |
| 無 職 者 | 5 専業主婦 | 13.6 (17.1) |
| | 6 学生 | 1.4 (0.6) |
| | 7 年金・恩給生活者 | 14.6 (14.2) |
| | 8 その他無職 | 3.1 (4.3) |

F 4 . あなた(および配偶者)の昨年1年間の収入(税込み)は、次のどの区分に入りますか。(ただし、退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。)(は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 収入はない | 5.8 (3.9) |
| 2 300 万円未満 | 38.5 (41.3) |
| 3 500 万円未満 | 24.9 (26.5) |
| 4 1,000 万円未満 | 22.0 (20.0) |
| 5 1,000 万円以上 | 4.4 (4.7) |

F 5 . 現在一緒に住んでいるご家族の構成は。(は1つ)

- | | |
|---------------------|------|
| 1 1人暮らし(単身世帯) | 7.4 |
| 2 夫婦のみ(1世代世帯) | 24.0 |
| 3 親と子供の世帯(2世代世帯) | 51.2 |
| 4 祖父母と親と子の世帯(3世代世帯) | 14.8 |
| 5 その他の世帯 | 1.9 |

前回調査までは以下の選択肢

- | | |
|--------------------------|----------|
| 1 1人住まい世帯 | (4.4) |
| 2 夫婦だけ世帯 | (22.4) |
| 3 夫婦(あなた)と未婚の子供(学生以下)の世帯 | (33.8) |
| 4 その他 | (38.9) |